



平成26年度マネジメント人材育成支援に関する 調査成果報告会

【法人財務】

平成27年6月29日（月）

（特活）NPOサポートセンター
事務局長 小堀 悠

「法人財務」 報告内容

1. 現状の課題
2. マネジメント人材(法人財務)に求められる力
3. 実施プログラム
4. 実施体制
5. 参加団体
6. 受講者の類型
7. 今後に向けて

1. 現状の課題

課題①

- 財務情報が適宜・正確に作成されていないため、正確な分析が困難
 - 実態を適切に反映する会計処理を採用していない
 - 財務情報の作成がタイムリーに作成されていない

課題②

- 体系的・計画的な財務分析が十分にできていない
 - 財務分析の機会がなく、会計報告で完結している
 - 分析指標、ベンチマークなどが体系化されていない

課題③

- 体系的・計画的な分析結果の活用が十分にできていない
 - 財務情報・分析結果活用の目的と手法を十分に理解・実践できていない
 - 財務情報・分析結果活用が組織的に体系化・計画されていない

2. マネジメント人材(法人財務)に求められる力

財務情報の作成力

財務情報とは何かを知っており、財務情報を計画的に正しく・効率的に作成する力

財務の分析力

分析する目的・手法を知っており、目的をもって計画的に分析する力

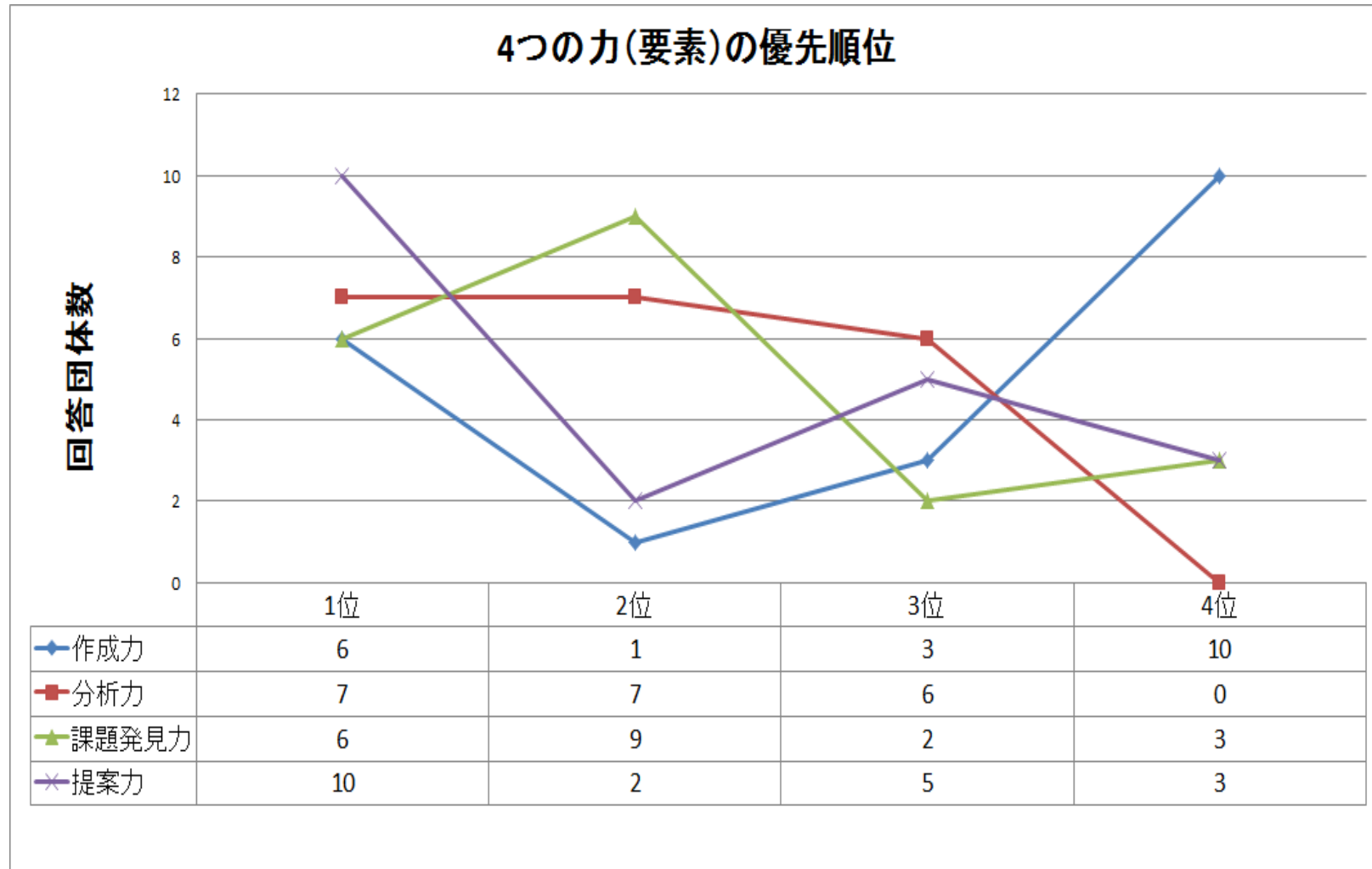
財務の課題発見力

目的に応じた課題(例:財務基盤を強化するための課題)を計画的に発見する力

財務の提案力

課題を解決するための施策(例:財務基盤を強化する施策)を計画的に提案する力

2. マネジメント人材(法人財務)に求められる力

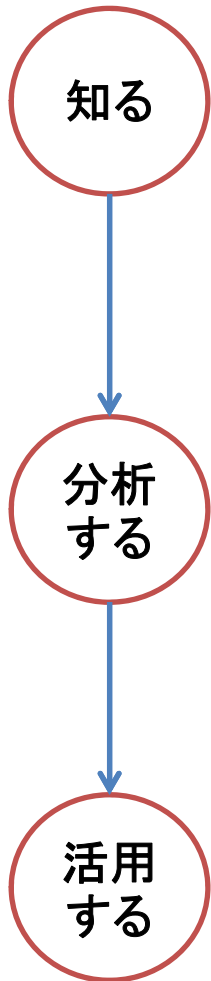


- ・「作成力」が課題の団体と「提案力」が課題の団体は2極化
- ・「分析力」、「課題発見力」は全体的に優先順位が高い傾向

3. 実施プログラム

座学

実践(団体内)



【財務・会計マネジメント概要】

- ・財務情報を作成するポイント
- ・事業別収支の管理と把握



【財務分析】

- ・財務指標分析(寄付型、事業型)
- ・比較分析(時系列、他団体比較)
- ・細分析(事業別分析、属性分析)

【財務情報の活用】

- ・団体内部での活用
- ・団体外部への活用



【財務分析】

- ・分析に必要な資料の把握
- ・財務分析の実践
- ・財務上の課題整理

【プレゼンテーション】

- ・理事会、社員総会における会計報告
- ・経営層への月次データの報告
- ・事業部の財務分析

4. 実施体制

2社による連携にて実施



株式会社ソーシャルクッション



監査法人出身メンバーによる専門会社。
社会起業家支援、内部監査、会計・税務
支援などを提供。



(特活)NPOサポートセンター



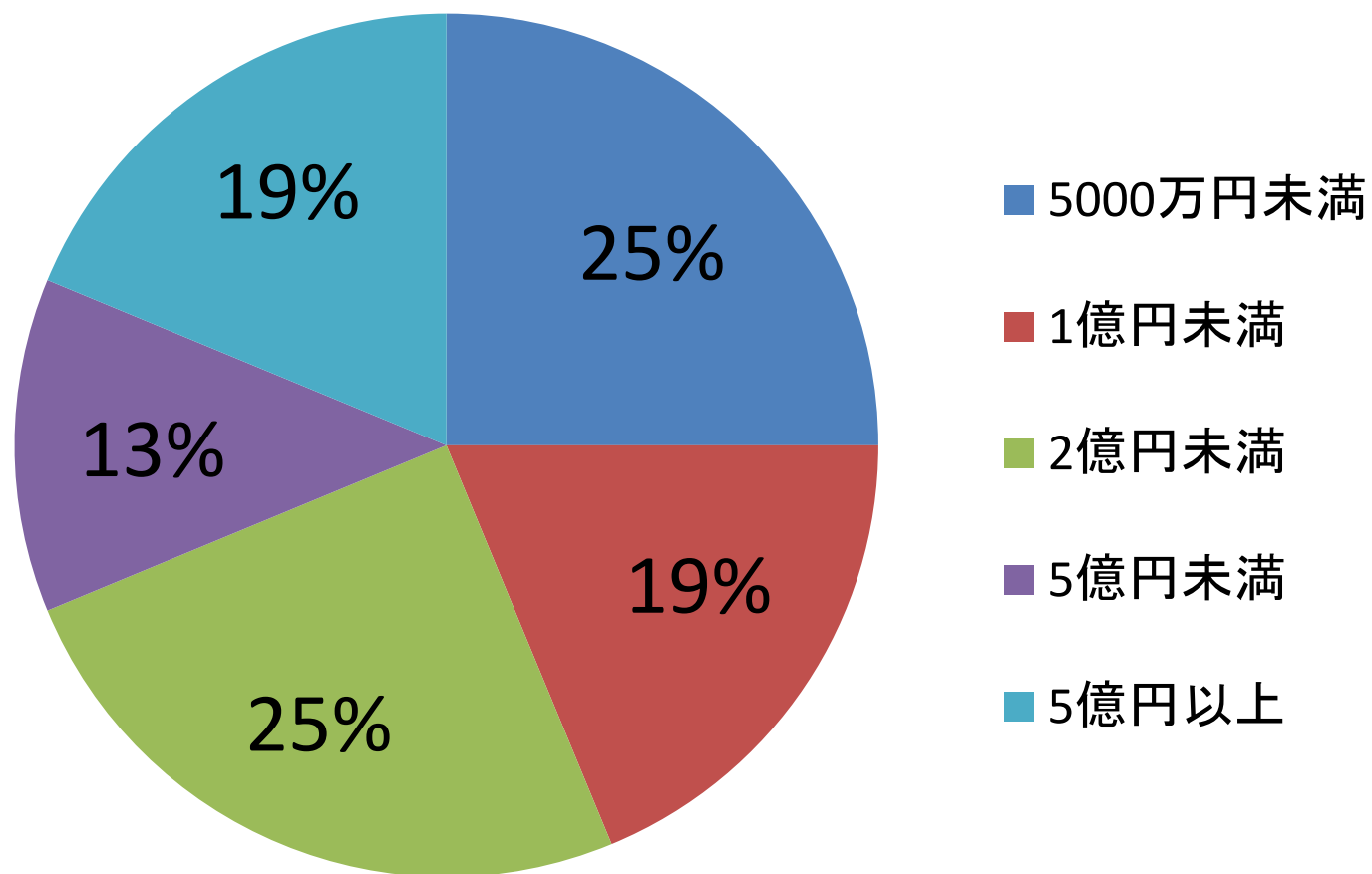
NPOの人材育成、マネジメント支援を専門
とする中間支援組織。

5. 参加団体 16団体(20名)

団体名	肩書
NPO法人かものはしプロジェクト	管理部門 スタッフ
認定NPO法人ケアリングフォーザフューチャーファンデーション ジャパン(CFF)	事務局ディレクター
公益財団法人 ケア・インターナショナルジャパン	財務・総務部長
NPO法人 国境なき子どもたち	経理・総務担当スタッフ
認定NPO法人コモンビート	事務局員
認定NPO法人コモンビート	副事務局長
認定NPO法人シェア＝国際保健協力市民の会	事務局長
NPO法人 住まいる	サービス管理責任者
NPO法人 太陽光発電所ネットワーク	事務局長
認定NPO法人東京盲ろう者友の会	事業部長
認定NPO法人難民を助ける会	コーディネーター
認定NPO法人難民を助ける会	プログラム・コーディネーター
NPO法人 フローレンス	働き方革命事業部 スタッフ
NPO法人 フローレンス	働き方革命事業部 スタッフ
NPO法人ブリッジフォースマイル	事務局長
NPO法人ブリッジフォースマイル	理事／事務局スタッフ
認定NPO法人マドレボニータ	理事
認定NPO法人 メドウサン・デュ・モンド ジャポン(世界の医療団)	総務・経理マネージャー
NPO法人 夢職人	事務局チーフマネージャー
認定NPO法人ADRA Japan	総務部長

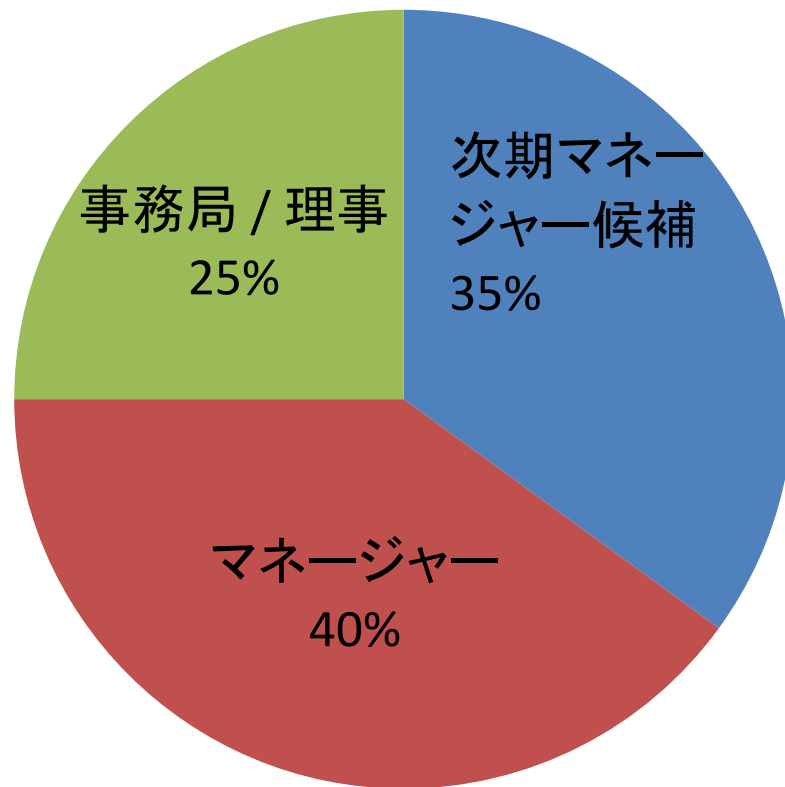
5. 参加団体 16団体(20名)

予算規模

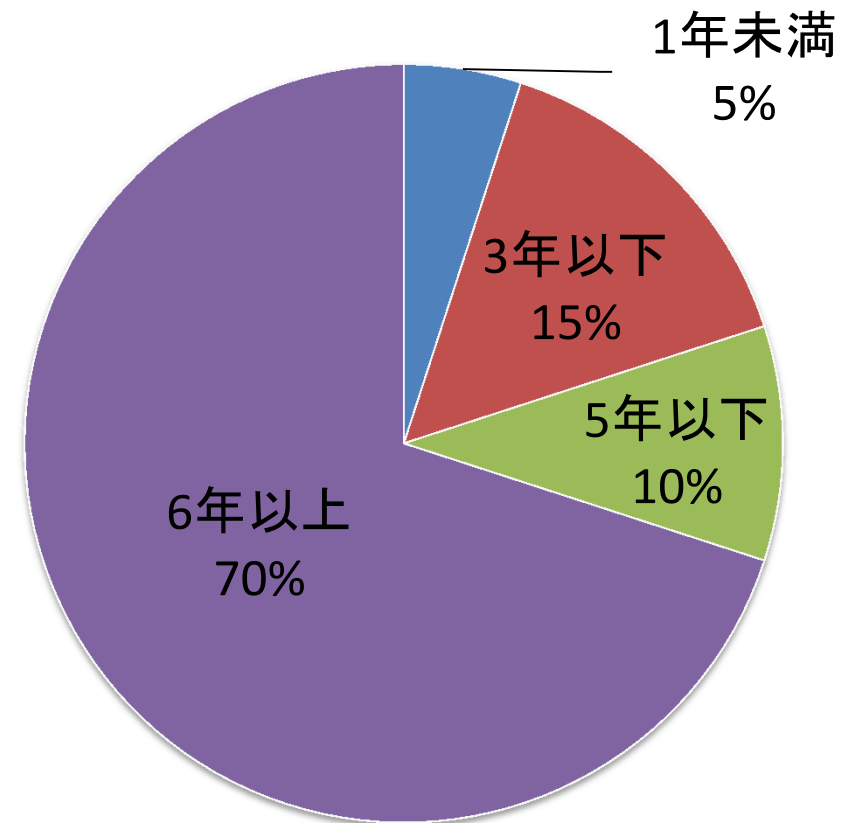


5. 参加団体 16団体(20名)

受講者の役職

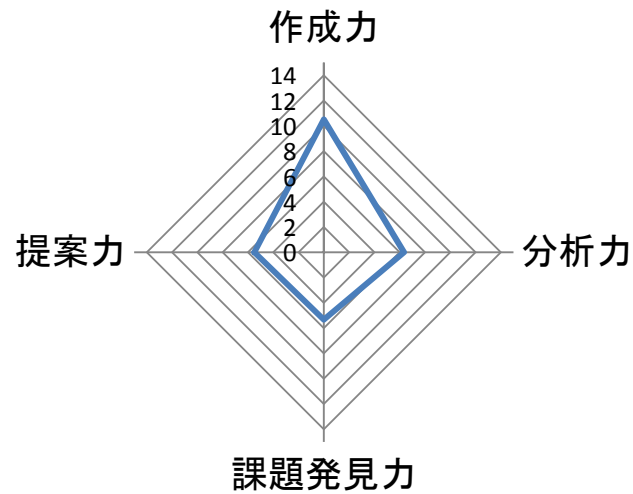


勤務年数

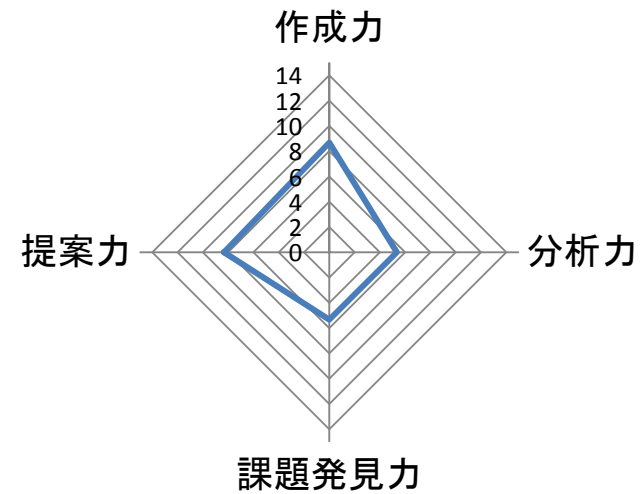


6. 受講者の類型(事前評価)

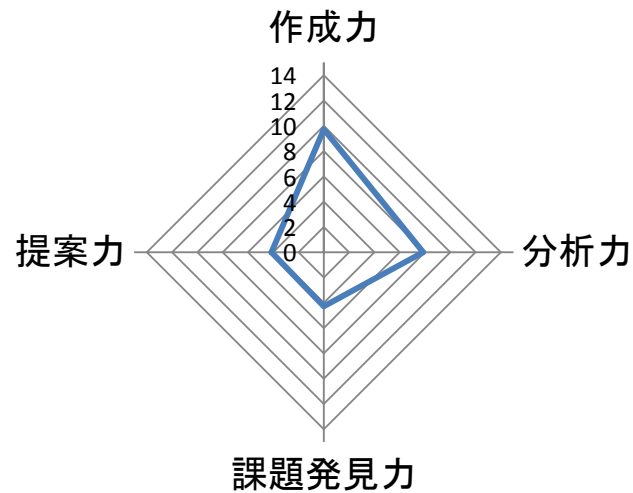
類型1: 会計担当型



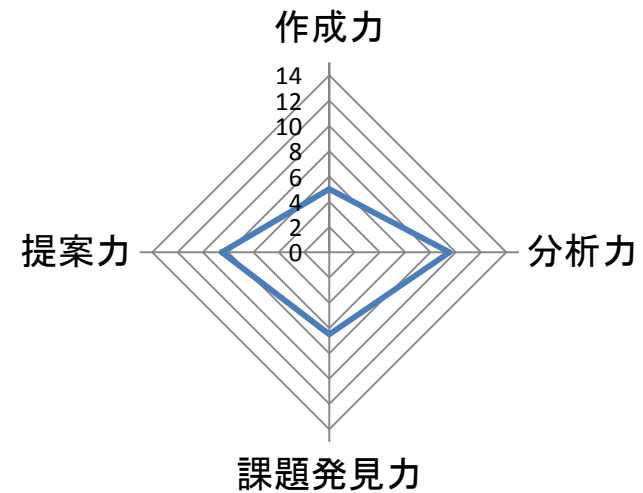
類型2: 財務報告型



類型3: 会計・分析型

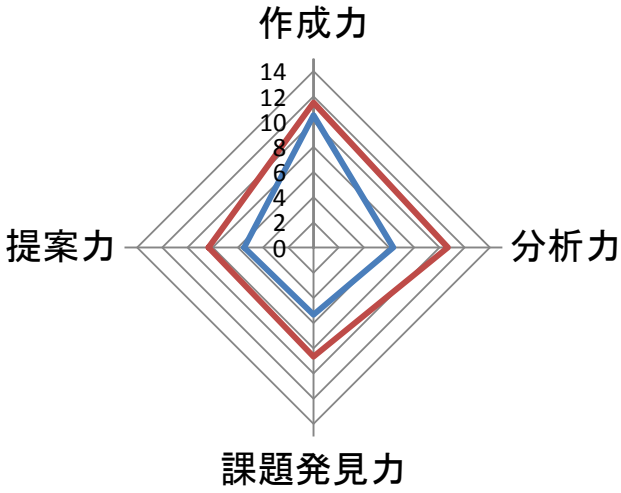


類型4: 事務局長型(分析型)

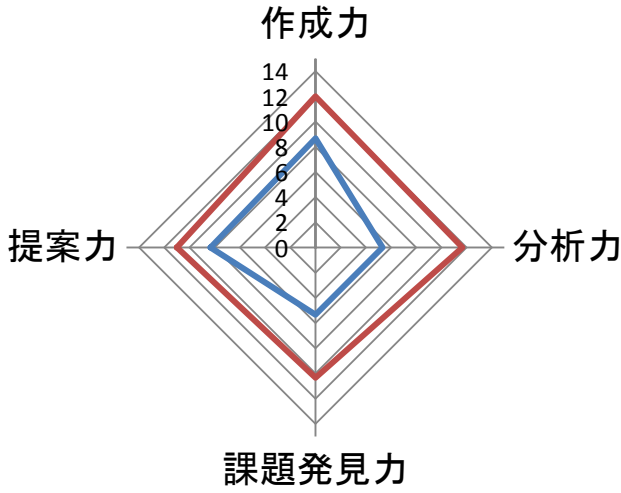


6. 受講者の類型(事後評価)

類型1: 会計担当型

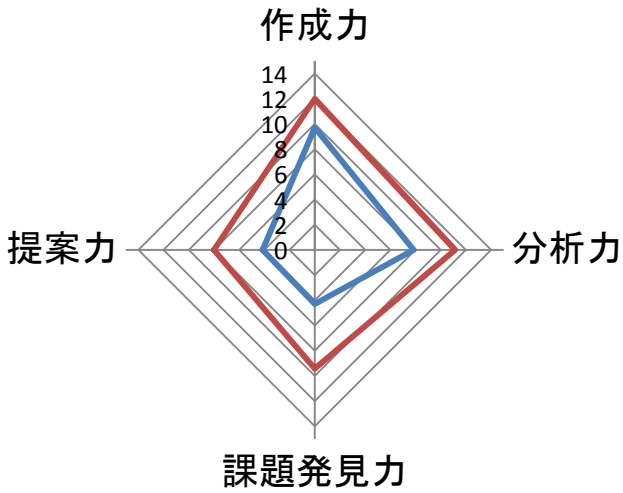


類型2: 財務報告型

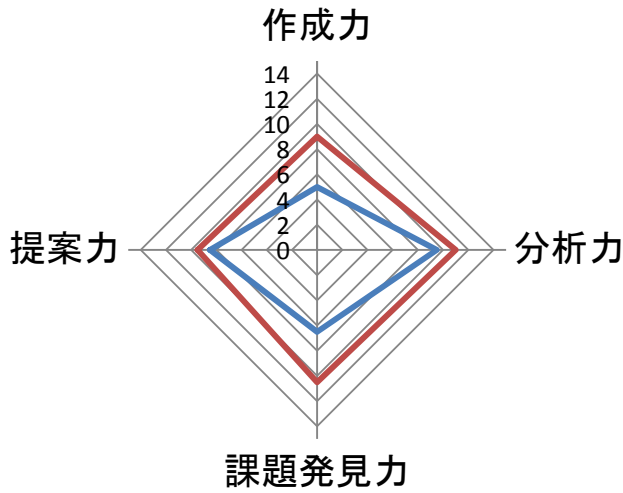


— 事前
— 事後

類型3: 会計・分析型



類型4: 事務局長型(分析型)



7. 今後に向けて

1. 財務の仕組み化の必要性
2. NPO等の財務に即した指標やデータの蓄積
3. 担当者の類型に応じた研修プログラムの開発・提供
4. 会計・財務担当者のコミュニティ構築